



遷喬小だより

6月号④

学校教育目標 **自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成**

学校スローガン **TEAM遷喬 PRIDE遷喬 ~子どもも 教師も 地域も 伸びる学校~**

修学旅行4年ぶりの奈良・京都・大阪方面を満喫!

テーマ「感謝・協力・判断・思いやり」達成



《一日目》

1組：東大寺

心配された天気。バスの中では旅行中の好天を願って、てるてる坊主を作りました。見学のスタートは「法隆寺」。雨も上がり、七不思議を確かめながら世界最古の木造建築を見学しました。「奈良公園」では昼食の後、鹿とふれ合ったり、お土産を買ったりしました。世界最大の木造建築の「東大寺」に向けては、人が多く団体で移動するのは大変でしたが、子どもたちはしっかりと歩きました。大仏殿の大きさと盧舎那仏の迫りに驚きました。「金閣寺（鹿苑寺）」では、班ごとに金箔の美しさを背景に写真を撮る事ができました。宿に到着後、京都タワーでは友達と楽しくお土産探し。あっという間のひとときでした。夜は古風な宿で美味しい晩ご飯を和やかにいただきました。室長会では、よりよい旅行にするための前向きな意見交流がなされ、全員の行動に活かされました。消灯時刻・起床時刻を守り、周りの人に迷惑をかけないで過ごせる姿には感心しました。また、自分たちのために働いてくださっている方々への感謝の気持ちを、自然体で言葉に表すことができていました。

《二日目》

曇り空。暑すぎず過ごしやすい朝です。朝一番は「清水寺」へ。歩き方、集まり方、話の聴き方、写真撮影等てきぱきと行動。予想以上の高さや釘をつかわれていないことに驚いた清水の舞台。音羽の滝の水は飲むことはできませんでしたが、学問？恋愛？健康？それぞれ願いを胸に秘めながら通過しました。そして一路大阪へ。心配していた渋滞の影響もなく、予定通り「USJ」に到着。子どもたちの笑顔がはじけていました。グループ毎にアトラクションを巡り、パレードやイベントも楽しみました。家族のために、そして自分自身のために人気グッズを選ぶなど、お土産もしっかりと買うことができました。

「感謝・協力・判断・思いやり」修学旅行テーマのとおり、五感を働かせて学び、きまりを守り、いつも仲間を意識して行動できた旅でした。天候にも恵まれ、全員元気に楽しく旅行を終えた6年生。最上級生としての活躍をさらに期待します。

修学旅行の一コマ

